

「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた、 社会を創造する能力を育てる「人間形成」

今年度も県南教育事務所では、県教育委員会の経営計画に基づき、「人材育成」「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「共に学び、共に育つ教育（特別支援教育）」を重点として、事業に取り組んで参ります。今号では、この5つの重点の指標について紹介します。



今年度の5つの重点に関わる指標について

岩手で、世界で活躍する人材の育成に関わって

<目標> 「いわての復興教育」及びキャリア教育等の推進により、社会の変化に対応し、岩手の産業や地域を支える人材や、世界で活躍する人材を育成する。

	小学校			中学校		
	R1値	R2値	R3目標値	R1値	R2値	R3目標値
将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合 (肯定回答) (小6・中3) 【全国学調児童生徒質問紙より】	83.7%	84.7% (参考 県学調)	87.5%	71.6%	72.0% (参考 県学調)	75.5%
自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合 (肯定回答) 【全国学調児童生徒質問紙より】	62.4%	65.4% (参考 県学調)	66.0%	50.8%	58.5% (参考 県学調)	59.0%

【関係事業】 復興教育研修会、実践的キャリア教育研修会

「確かな学力」の育成に関わって

<目標> 各学校において「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善が行われ、児童生徒一人一人に基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等や主体的に学ぶ態度を身に付ける。

	小学校			中学校			
	R1値	R2値	R3目標値	R1値	R2値	R3目標値	
授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合 (積極的肯定回答) 【県学調児童生徒質問紙より】	35.0%	35.5% (参考 県学調)	37.0%	31.7%	40.4% (参考 県学調)	41.4%	
学校の授業がよくわかる児童生徒の割合 (積極的肯定回答) 【県学調児童生徒質問紙より】	H30値 48.8%	R1値 48.0%	R2値 51.3%	H30値 34.0%	R1値 33.6%	R2値 34.4%	35.4%
	H30~R2の平均値 49.4%			H30~R2の平均値 34.0%			

【関係事業】 指導主事派遣事業、指導教諭活用事業、授業力ブラッシュアップ研修会、教育課程協議会、小中をつなぐ外国語教育推進研修会、小中学校理科「エネルギー」領域指導力向上研修会、プログラミング教育授業づくり研修会

「指導と評価の一体化」の充実関連資料

- 「新学習指導要領リーフレット」(文部科学省)
- 「学習評価の在り方ハンドブック(小・中学校編)」(文部科学省)
- 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」(国立教育政策研究所)
- 「指導と評価の一体化」に向けたハンドブック (岩手県教育委員会)

「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を基に、岩手県教育委員会が学習評価に関する概要版を作成しました。小中学校の全ての教科等の学習評価の考え方やポイントが分かります。ホームページからダウンロードして活用ください。



「豊かな心」の育成に関わって

<目標> 生徒指導や道徳教育等の充実により、児童生徒一人一人の豊かな情操や自己肯定感の育成及び良好な人間関係を構築できる協調性を育成する。

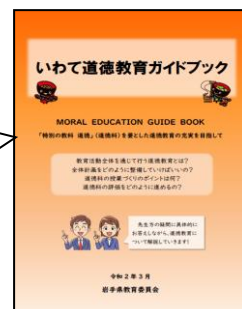
	小学校				中学校			
	H30	R1値	R2値	R3目標値	H30値	R1値	R2値	R3目標値
人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合（積極的肯定回答） 【県学調児童生徒質問紙より】	61.9%	65.4%	66.2%	69.0%	65.8%	68.3%	64.7%	67.0%
	H30~R2の平均値 64.5%				H30~R2の平均値 66.3%			
いじめはいけないと思う児童生徒の割合（積極的肯定回答） 【全国学調児童生徒質問紙より】	87.8%	85.3%	未実施	87.4%	85.1%	83.1%	未実施	84.2%
	H29~R1の平均値 86.4%				H29~R1の平均値 83.2%			
新規不登校児童生徒発生率（不登校児童生徒の発生率） 【不登校の状況調査より】	0.26% (0.43%)	0.36% (0.58%)	0.33% (0.55%)	0.36% (0.6%)	1.09% (2.86%)	1.18% (2.93%)	1.1% (2.85%)	1.18% (2.9%)

【関係事業】 生徒指導研修会、中高図書館担当者等研修会、情報モラル教育授業づくり研修会、SC・SSW研修会

社会問題になっているいじめ防止の観点からも、社会性や規範意識、善悪を判断する力、思いやりや弱者へのいたわりなどの豊かな心を育む道徳教育の改善・充実が一層求められています。各校においては、「特別の教科道徳」（道徳科）を要として教育活動全体で行う道徳教育の一層の充実を図ることが重要です。

「いわて道徳教育ハンドブック」
(岩手県教育委員会)

道徳科の授業づくりのポイント、そして評価の考え方や進め方等について、先生方の疑問や悩みに寄り添いながら解説していくQ&A形式で構成されています。



「健やかな体」の育成に関わって

<目標> 児童生徒が自らの体力や健康に関心をもち、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けることにより、体力の向上と心身の健康の保持増進を図る。

	小学校（小5）				中学校（中2）				
	H30値	R1値	R2値	R3目標値	H30値	R1値	R2値	R3目標値	
運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合（肯定回答） 【全国体力・運動能力調査より】	91.7%	91.9%	未実施	93.0%	85.2%	87.1%	未実施	89.0%	
「体力・運動能力調査」の総合評価（5段階：A～E）がA・B・C段階の児童生徒の割合 【全国体力・運動能力調査より】	男子	73.4%	74.7%	72.3% (参考値)	74.5%	75.6%	74.5%	73.6% (参考値)	78.0%
	女子	79.8%	82.3%	81.1% (参考値)	83.0%	90.2%	88.1%	94.1% (参考値)	91.5%
「定期健康診断」の肥満度が正常の範囲内（-20%～20%）の児童生徒の割合 【定期健康診断より】	男子	83.5%	81.2%	81.9%	85.0%	87.8%	86.4%	82.2%	86.0%
	女子	86.0%	86.6%	83.2%	88.0%	87.2%	86.7%	84.4%	88.0%

【関係事業】 地区別体力向上担当者研修会（小）、体育授業改善研修（中）、（新任）保健主事訪問、（新任）食育担当者訪問、養護教諭研修会、養護教諭フォローアッププロジェクト、健やかな体づくりプロジェクト

「共に学び、共に育つ教育（特別支援教育）」の推進に関わって

<目標> 「共に学び、共に育つ教育」の理念のもと、支援を必要とする児童生徒一人一人に対する教育的ニーズにきめ細かく応える支援体制を整備し、個々のもてる力を伸ばしていく。

	小学校			中学校		
	R1値	R2値	R3目標値	R1値	R2値	R3目標値
特別支援教育について理解し、児童の個性に応じた指導上の工夫を行っている学校の割合 【全国学調学校質問紙より】	33.4%	未実施	45.9%	33.3%	未実施	48.7%

【関係事業】 特別支援教育担当ステップアップ研修講座、特別支援教育コーディネーター研修会